

川崎市洪水ハザードマップ 多摩区版



「意識と準備が命を守る！」

洪水ハザードマップは、想定し得る最大規模の降雨によって河川が氾濫した場合、洪水浸水想定区域や避難場所を示したものです。



我が家の防災メモ

ハザードマップを使って我が家の防災メモを完成させましょう！！

自宅の災害リスク

地図を確認して、該当するところに○印を記入しましょう

	浸水無し	0.5m未満	0.5～3.0m	3.0～5.0m	5.0～10.0m	10.0～20.0m
洪水浸水想定区域(多摩川水系)						
洪水浸水想定区域(鶴見川水系)						
土砂災害(特別)警戒区域						

※多摩区においては、鶴見川水系による浸水は想定されていません。

避難方法

- 「状況に応じた避難行動」を確認し、避難方法を確認しましょう
 - 屋内待機 立ち退き避難 垂直避難

避難場所と避難経路

避難方法が決まったら、避難場所と避難経路を確認しましょう

〈避難場所1〉

【 】

〈避難場所2〉

【 】

〈避難場所3〉

【 】

※避難場所と避難経路はそれぞれ複数決め、必要に応じて地図に書き込みましょう

非常持出品

非常持出品の保管場所は、家族のみなどで共有しましょう

〈保管場所〉

【 】

みんなの約束

家族やご近所での約束事を記入しましょう

〈家族の約束事〉

【 】

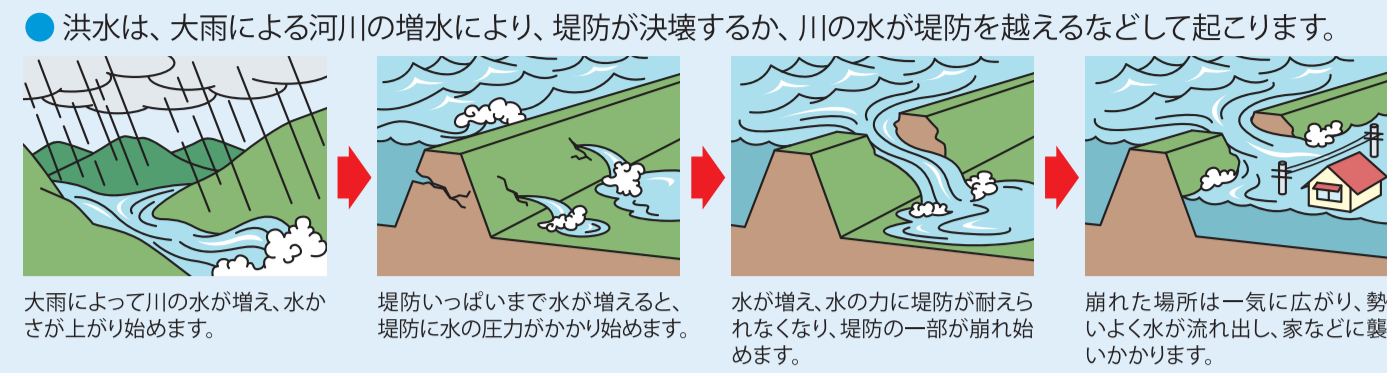
〈ご近所での約束事〉

【 】

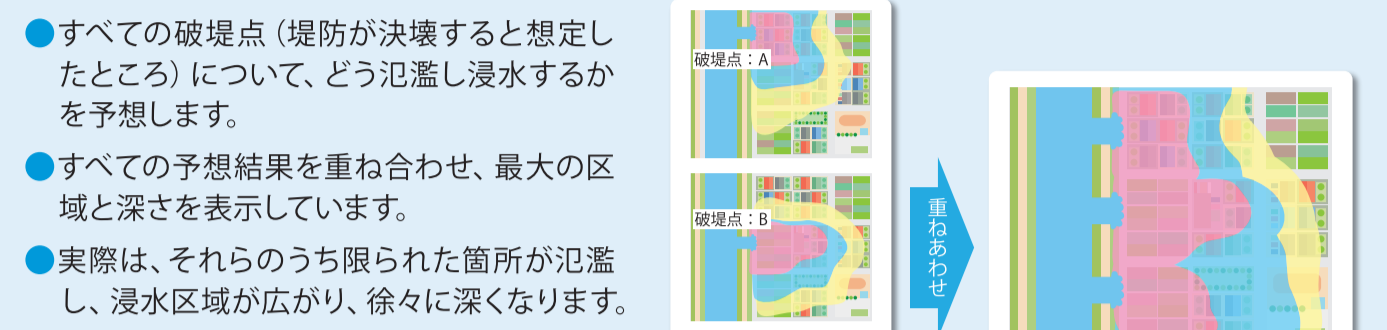
※避難に協賛が必要な方など地域で協力しましょう

洪水から身を守る

洪水発生メカニズム



洪水浸水想定区域の考え方

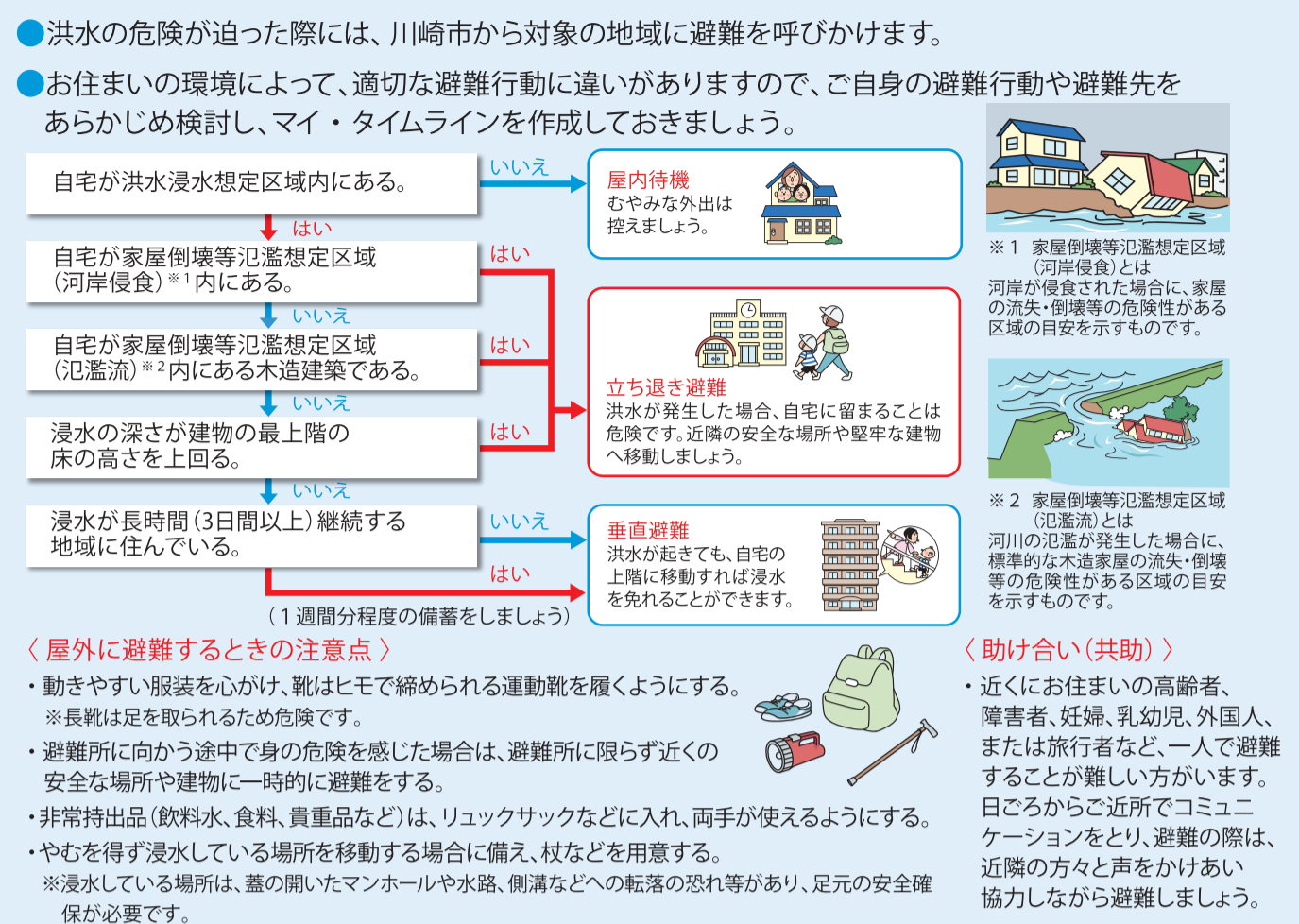


避難に関する情報

警戒レベル	状況	避難行動等	避難情報等
警戒レベル5	災害発生又は切迫	既に災害が発生又は切迫している状況です。命を守るための最善の行動をとります。	緊急安全確保(川崎市が発令)
警戒レベル4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難しましょう。避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難指示(川崎市が発令)
警戒レベル3	災害のおそれあり	避難に時間を要する人(高齢の方、体の不自由な方、乳幼児等)とその支援者は危険な場所から避難しましょう。その他の人は避難の準備を整えましょう。	高齢者等避難(川崎市が発令)
警戒レベル2	気象状況悪化	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	レベル2 大雨注意報等(気象庁が発表)
警戒レベル1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報(気象庁が発表)

※1 災害の状況を確認し把握できるものではないなどの理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。
 ※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。
 ※3 警戒レベル(避難情報等)と警戒レベル相当情報(水位や大雨等の情報)が出るタイミングや対象地域は必ずしも一致しません。

状況に応じた避難行動



警戒レベル	河川氾濫	大雨	水位到達
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 氾濫発生情報
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 氾濫危険水位
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 氾濫警戒水位
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 氾濫注意水位
警戒レベル1		早期注意情報	

これは、自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。